

### ケアの倫理

私たち医療生活協の職員は、今年「ケアの倫理」について学習してきました。「ケアの倫理」…聞きなれない言葉で難しくそうですが、少しご紹介したいと思います。

そもそもケアって? なのでしょう。狭い意味では、医療・介護、子育て(保育)、障害福祉など、その人の生存や尊厳にかかわることへのサポートです。そのサポートがなければ(もしくはやめれば)その人が、傷つき、時には命の危機に陥ります。ケアの受け手が担い手に依存する関係であるため、担い手に高い倫理観が求められるのは自明で、それが崩れると虐待や暴力などが生まれます。医療生活協の職員はこれを仕事にしていますので、高い倫理観が求められます。そして広い意味では、日常的に誰もが他人を気遣い、手助けやサポートをしている関係もケアと言えます。人は一人では生きていけませんので、すべての人がケアを受ける側であり、提供する側にもなります。ケアのニーズは人それぞれですから、すべての人が価値観も違い、環境も違う他人に関心を向け、気遣いをしていくことが、ケアの出発点です。

利潤を追求する資本主義社会のもとで、男性を長時間働かせるために、「ケアは女性がするもの」として、人々の意識に植え付けられてきました。それゆえにケアは低く見られ、ケアに従事する人(ケア労働)も低い処遇に置かれてきました。社会保障を削ろうとする政治家や財界のトップたちも、ケアを担わない男性中心の発想です。「人はだれしもケアを必要とする、ゆえに他者を大切にすること」これが「ケアの倫理」です。「ケアの倫理」が広がれば豊かで平和な人間社会をつくることにつながっていくのではないのでしょうか。

(専務理事 / 洗川和也)

### 出資金増資にご協力をお願いします

みなさまから出資金という形でご支援いただけますようお願いいたします。

★出資金 1口 1,000円から

健康づくりやまちづくり、地域での組合員活動を支える事業活動の大切な基盤となります。

事業所の窓口と本部で受け付けています。無理のない範囲でお願いいたします。



今年は神野診療所の訪問者も購入いたしました! ありがとうございます!

### 困ったことがあれば 無料法律相談会へ



医療生活協では組合員を対象に、医療、相続、法律、労働、生活などで困ったことがある方へ無料の法律相談所を開催しております。

この機会に、ご自身の相談や五所方で困られている方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

#### 神野診療所

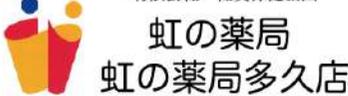
★日時... 1/28(水) 13:30~ (1件の相談時間は30分程度)  
★場所... 神野診療所 (予約 ☎ 0952-31-1060)

#### 多久生協クリニック

★日時... 2/25(水) 13:30~ (1件の相談時間は30分程度)  
★場所... 多久生協クリニック (予約 ☎ 0952-76-3177)

※佐賀中央法律事務所の弁護士が相談に応じます。  
※予約が必要ですが、事前にご連絡をお願いします。  
※相談料は無料ですが、事件解決を弁護士が継続して行う場合には別途費用が必要ですが、ただし、法テラスによる費用立替制度があります。  
※相談された本人の情報の秘密は守られますので、ご安心ください。  
相談をお急ぎの方は佐賀中央法律事務所(0952-25-3121)までお電話ください。

厚生労働省基準適合・健康サポート薬局 有限会社 佐賀保健企画



●保険調剤 ●福祉用具販売 ●貸与事業所  
○虹の薬局 千840-0804 佐賀市神野東4丁目9-21 TEL:0952-32-2077 FAX:0952-32-2088 http://www.saga-niji.jp/  
○虹の薬局多久店 〒846-0012 多久市美多久町大字別前3245-23 TEL:0952-71-2087 FAX:0952-71-2088

### 医療費でお困りの方、ぜひご相談ください 無料・低額診療制度を利用しませんか



生活が苦しいとき、無料または低金額で診療を受けられる制度です。例えば...保険証がない 病気が隠れていまい 治療を中断している 生活費だけで精いっぱい 仕事がなくなった など

対象 経済的な理由で医療機関にかねない方 収入の状況で窓口負担金の全額または一部免除のどちらかが適用されます。

詳しくは神野診療所・多久生協クリニックにご相談ください。(0952-31-1060) (0952-76-3177)

### 2025年第11回(12/20)理事會報告

以下の議案を出席者全員賛成で可決しました。  
【報告承認事項】  
1) 全国四週等まとめと全体の活動の概要: 仲間増やし39名(目標差▲31、前年同期▲12)、累計220名(目標▲218、前年同期▲24)、施設10名(自由6、法定4)累計169名(自由60、法定109)、総増: +61名、増資1,057千円(目標差▲532千円、前年差▲985千円)、累計8,677千円(目標差▲3,536千円、前年差▲5,894千円)。  
2) 11月決算結果: 経常利益完結: 184千円(予算差▲3,615千円、前年実績差+2765千円)、累計経常利益: ▲17,935千円(予算差▲18,444千円、前年実績差+24,585千円)、収益比▲51%、事業収益44,976千円(予算比87.3%、▲6,539千円、前年比97.9%、▲983千円)、入院収益78.8%、外来収益88.4%、在宅収益84.5%、健診収益94.4%、予防接種102.1%、介護収益12,107千円(予算比83.9%、▲2,316千円、前年比100.2%、+24千円)通所介護は予算比81.6%、前年比96.7%、特定高齢化予算比98.2%、前年比125.1%、ケアプランは予算比78.2%、前年比87.3%。無料研修診療: 53件、延134人、診療費減免260千円(予算比118.3%、+40千円、前年比166.4%、+104千円)。  
3) 人事・労働・管理・教育活動: 採用、継続雇用、費用案件、給与規程改定など承認。  
【協議承認事項】  
12月の重点課題を確認しました。  
1) 組合員活動: 四週目標達成。仲間増やし: 268名(職員153名・前員93名)、全支部成果めざす。ぽつぽつ9名、増資35名。増資: 1,513千円(職員1,185千円、前員328千円)。主な取組: 多久小鳩保健講座(12/9)、16)、南支那地域訪問(12/9)など予定。秋の強化月間活動推進を進めます。  
2) 平和と民主主義、社会運動: 学習を軸に各支部賛成・宣伝活動を行います。診療報酬: 介護報酬改定と財政支援の実現に向けた調書署名運動(目標2000)、意欲高く広げます(目標12月内)。  
3) 事業経営活動: 12月決算を目標とします。報告利益: 2,118千円(医療3,001千円・介護▲343千円・住宅1,594千円)、2025年度予算編成方針(必要利益30,000千円、事業見直し、雇用の具体化)。経営改善に向けた経営構造刷新(住宅虹のわの事業譲渡、介護事業の縮小・見直し、神野診療所病棟の休止など)について、臨時総代会の開催も含めて具体化します。  
4) 第9次長期計画の議論を進めています。組合員アンケートを実施しています。

佐賀県医療生活協同組合 みんなの健康

2025年11月30日現在  
組合員 13,550人(前月13,521人)  
出資金 288,870千円(前月288,861千円)  
班数 181班(2,781名(前月1,900名2,775名))  
発行責任者: 理事長 愛野 浩生  
[ホームページ] http://www.saga-iryou-s.or.jp



2025年11月29日(土) 秋のウォーキングを佐賀市嘉瀬町にある森林公園で開催しました。当日はお天気もよく、紅葉を楽しみながら気持ちよくウォーキングができました。



パルーン大会が開催される河川敷も歩きました。

### 二〇二六年 新年のご挨拶

理事長 愛野 浩生

佐賀県医療生活協同組合員の皆様、明けましておめでとうございます。日頃よりの医療生活協活動に心より敬意を表します。昨年度も、健康祭り、ウォーキングなど各地域で活発な活動が行われ、医療生活協の仲間が広がりました。特筆すべきは、鳥崎・神崎支部での「ABC」の学習が行われたことです。世間では終活の意識が高まっていますが、ACPは、人生の終末期となった時のことを考えて病気の治療の方針や、住み慣れた自宅で家族と共に人生を全うしたいなどの希望を医療従事者と十分に話し合っ決めていくことです。今後、高齢化が進む社会では重要な取り組みです。もつと医療生活協全体で学習を広げていきたいと思います。

現状の医療や介護、福祉を取り巻く環境はますます劣悪となっています。昨年度の診療報酬の改定は、多くの医療機関に経営の困難をもたらしています。物価上昇や賃金上昇に見合わない改定で、多くの病院や診療所が赤字となり、全国的にも地域医療を担う病院が消えるという事態が相次いでいます。私たちが佐賀県医療生活協もかなり厳しい経営状態に追い込まれています。昨年来、理事会や職員会議等で経営対策の議論をすすめていますが、十分な効果が得られていないのが現状です。佐賀県の唯一の民医連、医療生活協の力を消してはいけません。今年度も引き続き役員一丸となって身を切る思いでなんとかして、この危機を乗り越えなければなりません。全国的にもこのままでは安心して受診できる地域の医療が崩壊してしまう恐れがありますが、受診権を守り抜くために社会保険改革の運動を盛り上げなければなりません。

引き続き、神野診療所、多久生協クリニックの医療活動や、介護部門の活動も経営改善の取り組みと共に組合員に依拠する活動を根底に根張っていく所存です。医療生活協組合員さんと共同の力でこの一年が実りあるものになるように決意を込めて新年のご挨拶とさせていただきます。

今年もよろしくお申し込み申し上げます。



# あけましておめでとうございます

昨年はまちかど健康チェック、からつ健康まつり、わいわい元気まつりなど行い、強化月間では344名が企画に参加しました。今年はいっと多きの人に医療生協を広めていきましょう！

## 各支部からのごあいさつと活動の振り返り

### 武雄・杵島支部 / 支部長 土淵 茂勝

支部では、毎月運営委員会を開いてきましたが、最近では支部内での班会がなかなかできないところができました。なんとか活発な班会ができるようことしの目標としたいと思います。そのため、各班から新しく運営委員になってくれる人を募りたいと思います。

▼アケボノウ(天山)



毎年、カラオケ交流会を開催していますが、昨年はその中で、新しい会員さんが誕生しました。このとりくみも大切にしたいと思います。



### 唐津東松浦支部 / 支部長 下条 和子

怒り心頭の新年を迎えました。一生けん命生きている沢山の人々を前にして物価高騰は改善されず、軍事費は2年前倒しの拡大。診療報酬も看護報酬も大幅増は見込めず医療費は抑制？

あつてはならないことをされている今、この怒りを抑え込んだり忘れたいしてはなりません。

組合員の拡大と増資を必ず実現させると同時に、命を大切に医療生協の理念を多くの人と学び、幸せな世の中をつくりあげてを誓って、私の新年の抱負とします。皆さん、この怒りを忘れず、共にがんばりましょう。



### 佐賀大和支部 / 理事 間島 恵子

お陰様で今年も無事新年を迎えることができました。昨年も班会や九州ブロックの交流集会、秋のウォーキング、夏のピースアクションなど、医療生協本部の皆様には大変お世話になりました。また高齢者大会にはオンラインで3名が初参加。97歳の講師の方から元気をいただきました。本部のピロピロを使った学習会是他支部と交流もでき大変楽しかったです。早速支部でも紹介しました。医療や介護の崩壊ともいえる状況や止まらぬ軍拡など心配なことが増えるばかりですが、今年も身近な人とつながりながら楽しく活動していきたいと思っています。どうぞ今年もよろしくお願ひいたします。



### 神埼支部 / 支部運営委員一同

昨年は秋の健康ウォーキングに5名参加した他、鳥栖三養基支部と一緒にACP学習会をして有意義な交流を行いました。他にも「おいしく長生きまちなつり研修会」や九州沖縄ブロック組合員交流集会にも参加しています。神埼支部は運営委員が少数なのが悩みです。コロナ前はカラオケ温泉交流会なども行っていました。ここ数年は行っていません。

今年も、料理教室を企画しています。誰でも集える楽しい活動をしていきたいと思っています。



\*ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは、将来の医療やケアについて、本人が信頼できる人々(家族や医療・介護従事者)と繰り返し話し合い、意思決定を支援する取り組みです。

### 佐賀中央支部 / 支部長 石橋 晴夫

今年初めて、共同組織活動交流集会に参加をして、感じた事は、どこも地域との繋がりが出来ていない様に感じ、地域の行事などに積極的に参加して繋がりを築ける様にしていければ、様々な事にお誘い出来るのではと感じました。

後は、今年企画した「バーベキュー会」を開催しました。参加した皆さんが喜んでもらえて、開催して良かったと思います。

2026年度では、全員が楽しめる様な企画を提示していけるようにしていきたいです。



### 多久・小城支部 / 支部長 高塚 正義

昨年はわいわい元気まつりやウォーキングなどのイベントが実施された。参加した人たちは、短時間であったが、楽しいひとときを過ごしたのではないでしょか。今年も楽しいイベントを計画し、組合員でよかったという実感を深めていきたい。そこから組合員さらに増えていくことを願って、そのために今以上に知恵を出し合って、取り組みを強めていきたい。



### 鳥栖・三養基支部 / 理事 新郷 富代子

運営委員ではおしゃべりしたり、お菓子を食べたり、仲良く楽しみながら行っています。2025年は新しく運営委員2名が増え、たくさんの活動や企画に参加しました。

大分九プロ、ピースアクション、まちなつり交流会、スタート集会、秋のウォーキング、唐松健康まつり、支部の企画では鳥栖平和パネル展に出かけたり、月間の活動では神埼支部の方と合同でACPの学習会を開催しました。神野診療所へ検査入院も予約中です。

新班も結成しました。「フラダンス班」です。多久で開催されたわいわい元気まつりでフラダンスを披露してきました。

2026年も元気に支部で活動していきたいと思っています。

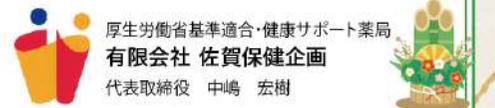


### 佐賀南支部 / 支部長 今村 つねよ

支部委員4名で活動しています。身体の都合で2名やめられた時は落ち込みました。支部の存続を懸け、探し回りついに2名ゲット！

スタート集会～新たに楽しい企画…少しお料理教室にウォーキングとぞして、12月になり組合員訪問です(20軒中5軒逢えました。)今年は少しスタイルを要し、新しく出来た団地を訪問。12軒の内1軒逢え、予防接種の話に反応があり。

さあ～！2026年 今年から又一步一歩みんな歩いて行きましょ！



厚生労働省基準適合・健康サポート薬局  
有限会社 佐賀保健企画  
代表取締役 中嶋 宏樹

## 謹んで新春をお祝い申し上げます



旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

さて、OTC類似薬についてご存じでしょうか。OTC類似薬とは処方せんが必要な医療用医薬品の中で、OTC医薬品(市販薬)と同様の有効成分を持つ医薬品を指します。政府は医療費削減のため、このOTC類似薬への保険適用除外(保険外し)を議論しています。保険適用除外となると、医師が診療しても、年齢、体重、生体機能に応じた服用量の調節した処方もできなくなり、薬局やドラッグストアで販売されている薬を購入していただくこととなります。OTC薬は複数の医薬品が含まれているものが多く、副作用や相互作用のリスクもあります。

保険から外された薬は、自由に価格設定できるようになるため、需要のあるOTC薬は価格高騰も懸念されます。実際に風邪薬、アレルギー薬、胃薬、塗り薬や目薬など保険適用時よりも何十倍もの費用負担となってしまいます。経済的に余裕があれば購入できるかもしれませんが、余裕がなければ購入をためらう医療の公平性は失われてしまいます。受診控えて重症化するリスクもあります。様々な問題のあるOTC類似薬の保険外しには断固反対し必要な医療は保険診療でまかなうべきとの立場が重要ではないでしょうか。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

### 佐賀北支部 / 理事 古賀 廣子

毎月神野公民館でサロンを行っています。昨年は、Aコープ城南店でまちかど健康チェックも行いました。医療生協をもっと多くの人に知ってもらい、地域の結びつきを広げられるよう活動してきました。しかし、世の中は社会保障費が削られ医療介護は、厳しい状況が続いています。国民の健康といのちを守る医療生協を今年はいっと強めていこうではありませんか。医療生協でも地域医療をまもる署名に取り組んでまいります。



## お詫びと訂正

12月号の機関紙にインフルエンザ予防接種65才以上の方の助成期間が12月末までです。なっていましたが、正しくは1月末が助成期間になっています。お詫び申し上げます。